

令和8年度 まちづくりの3本柱と主な事業・施策

◎第一次産業の再興と振興

新規就農者等支援事業 4,800万円

施設整備等に対して支援するなど、新規就農者の育成に向けた取り組みを進めるとともに、経営の安定化や施設整備等を支援することにより、農業にチャレンジしやすい態勢を整備し、就農者増に取り組みます。

白糠海域増養殖事業 1,000万円

白糠漁業協同組合や民間企業と連携し、ヤマトシジミやナマコなどの増養殖の可能性について、海洋環境データを活用しながら実証実験を実施します。

◎町民の健康づくり

医療機器等整備支援事業 6,000万円

町内医療機関における医療機器等の整備に対する支援を行い、安定した地域医療体制の充実を図ります。

しらぬか健康ウォーキング事業 1,300万円

ウォーキングの歩数をポイント化する事業を実施し、運動に対するきっかけや習慣化を促進します。

◎教育（意識改革）

図書館整備事業 4億9,500万円

図書館としてリニューアル工事を行い、開放的な図書空間やラウンジスペースを整備するなど、利用者の利便性の向上を図ります。



白糠高校生海外留学支援事業 300万円

海外英語圏の高校へ1年間を留学期間として実施し、語学教育の更なる向上と、未来を担うグローバルな人材の育成を図ります。

●主要な事業・施策

白糠駅前広場整備事業 11億5,500万円

令和10年度の供用開始に向けて、自由通路や複合施設の整備を実施します。

新工業団地造成事業 7億9,600万円

町道釧路空港短絡線に隣接している高台の土地に、新たな工業団地の造成工事を実施します。

恋問3丁1号通り整備事業 5億1,500万円

恋問地区への踏切新設に伴い、釧路空港等へのアクセスを向上させるため、町道の整備を実施します。

定住宅地造成事業 2億8,900万円

生活の利便性が高い西庶路花園地区に新たな無償譲渡住宅地の造成工事を実施します。

子育て支援住宅整備事業 2億3,400万円

移住者専用の戸建て賃貸住宅を橋北地区に整備し、子育て世帯の移住・定住の促進を図ります。

太陽のまち定住奨励助成事業 1億5,000万円

従来の支援に加え、今年度からは住宅の新築や購入に対し、1件あたり500万円を支援します。

防災拠点施設整備事業 1億4,800万円

災害対策本部機能を有する施設整備に向けて実施設計を進めます。

商工業持続化等支援事業 6,000万円

事業承継、空き店舗等を活用した起業ならびに事業継続のための環境整備の取り組みなどに対して支援を行います。

空家等対策事業 8,800万円

住環境の保全および町民の安全・安心な暮らしを守るため、所有者等に対して解体費用の一部を支援します。

自治体DX推進事業 2,200万円

マイナンバーカードを活用した住民票等の申請書作成支援システムや各種手数料の支払いにキャッシュレス決済を導入し、利便性向上を図ります。